

膵臓がんは「怖い病気」「治らないがん」の代表である。

ところで、私はこれまで数多くの胃がんの手術を手がけてきた。胃がんの術後の重大なトラブルの大半は膵臓が近接しているせいである（と、膵臓のせいにしたいところである）。胃がん患者の膵臓は通常はsoft pancreasであり旺盛な外分泌機能を有するので、敬意を欠くと激しい膵液瘻が起きる。また膵管は拡張していないので膵頭部を合併切除すると再建するのなかなか大変である。しかもそういう滅多にない手術が何年かに一度は必ずやってくるのが胃外科という部門である。幸い、私が所属する診療科には代々優秀な膵臓外科医がいるので、膵断端の処理法からドレーン管理にいたるまでノウハウを教わっている。外科医としては学ぶところが多い。

半面、昔の膵臓外科医は手術以外にはあまり興味を示さなかったように思う。薬がまったく効かないので、手術の腕（と運）以外では患者が救えないからだと聞いていた。ところが、数年前のAmerican Society of Clinical OncologyのNews Letterに「膵がんの頻度が増えて今や前立腺がんと同等なのに、これまでに膵がんの治療開発につき込んだ予算は前立腺がんの足元にも及ばない。これからは膵がんを研究すべし！」との記載があった。その後数多くの臨床試験がなされ、FOLFIRINOXやnab-paclitaxelが登場し、わが国でもS-1が術後補助化学療法でとてつもない威力を発揮した。しかし、よく考えるとそのなかに目新しい薬剤は一つもない。ということはつまり、「膵がんには効く薬はない」というのはやはり間違いであり、努力がなされてこなかっただけという事実が明るみになったわけである。今や膵がんの診療は新しい時代に入り、集学的治療という言葉は膵がんにもこそ相応しい。取るだけではなかなか治せないのだから、当然であろう。世間でも『君の膵臓を食べたい』など、とんでもない題名の本が出ているようで、膵臓と言う臓器について一般にも広く知られるようになった。若い先生方には膵がんを高嶺の花と思わず、しっかり勉強してその治療に挑戦していただきたい。

(小寺泰弘)

臨床外科 (第72巻 第12号)

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

☎ 社内案内 (03) 3817-5600

販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693 番

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5708

ファクシミリ (03) 3815-7802

E-mail: ringe@igaku-shoin.co.jp

担 当 鶴淵・川村・水野・安部

2017年11月20日発行 (毎月1回20日発行)

(1部) 定価: 本体 2,700 円 + 税

2017 年年間購読料 (増刊号を含む 13 冊, 送料弊社負担)	
冊子版/通常	39,840 円 + 税
冊子版/個人特別割引	36,720 円 + 税
電子版/個人特別割引	36,720 円 + 税
冊子+電子版/個人特別割引	41,720 円 + 税

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 日本医学広告社 電話 (03) 5226-2791

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2017, Printed in Japan
- 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。
- 本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- JCOPY 出版者著作権管理機構 委託出版物)
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に, 出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
- *「臨床外科」は株式会社医学書院の登録商標です。